

医療職（保健師）

〈現所属：健康こども部健康増進課〉

平成 20 年度採用

医療職（看護師※現保健師）



「生活環境や価値観は人それぞれ。健康づくりや子育てに関して支援する際は、
相手を理解し、寄り添う姿勢を心がけています。」

・現在の自分の主な担当業務

幼児健診の運営をするほかに、割り当てられた地区において年齢を問わず地域住民が安心して健康に暮らすためのお手伝いをしています。

担当地区では、赤ちゃんが生まれた場合に家庭訪問をしたり、健診を受診した方と一緒に健康づくりの方法を考えたりしています。また個別の対応だけでなく、地域住民を対象とした健康講座の開催や、多くの人に健診を受診していただくためのPR活動なども行っています。

・とある一日のおおまかなスケジュールは？

8：30	業務開始、メールチェック
9：00	外勤(赤ちゃん訪問、町会長との健康講座の打合せ)
11：00	訪問記録の作成
12：00	昼食、昼休み
12：45	幼児健診準備(受診者名簿・スタッフ資料の作成、カルテの準備等)
17：00	業務終了、退勤

※随時、子育てや健康に関する電話相談に対応しています。

・今までの業務で印象に残っていることは？

東日本大震災後に岩手県の避難所へ派遣され、家族や自宅を失った人の心身のケアを行いました。災害の恐ろしさを痛感したと同時に、安心して暮らすことができる生活がどんなものかを考えさせられました。

・弘前市職員として働くことの魅力は？

ワークライフバランスの実現に積極的で、職場の理解とサポートが得られやすいため、女性や子どもを持つ職員でも働きやすい環境が整っていることです。

・達成感や、やりがいを感じる時は？

名前を覚えていただいたり、自分あてに相談があった時に、「身近な存在になれた」「頼りにしてもらえた」とやりがいを感じます。「相談してよかった」「ありがとう」などの言葉も働くうえでのエネルギーになっています。